

stage

FANSを始めて先月で二〇〇回を数えた。早いもので、今年の二月で、まる四年になろうとしている。

毎週金曜日の夜に公演を打つという「場」の意義や芝居のファンを増やしていこうという意味合いを込めて、ファンズFANS (FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP) という造語を掲げて、週一回の公演を続けてきた。

思い返せば、まあ、いろいろなことがあった。

当初(現在でもあるが)、さまざまな意見をいただいた。「頑張り」という励ましの言葉もあったが、「芝居を冒瀆しているのではないか。一週間でいい作品ができるわけがない。やりやあいいってもんじゃない。何を考えているのか分からない」との言葉も多かった。

節操のない私としては、演劇が演劇として成立するために必要な条件が、一週間でつくり上げるといふことだけで、けがされるといふことを言う人の方が何を考えているのか分からず動き始め、そして現在にいたっている。

果たして、演劇とはそれほどまでに神聖なものなのだろうか。演劇に限らず、舞踊にしても、歌にしても、むしろ、もっとドロドロとして、混沌とした状態から生ま

れてくるような気がしてならない。

「そんなことはお前に言われなくても分かっている」という方も大勢いると思うが、逆にそういううちに多くみられるのは、無意識のうち

にそれぞれを神聖化し、ジャンル毎に壁をつくり、「継続は力なり」という重い言葉を安易に使い、その裏で「よい精神で、よい作品を継続できない人はやるべきではない」という思惑をちらつかせる。派閥というのかもしれない。生きてくるものなのかも知れない。

そのような状況の中で、本当によい作品がうまれてくるのか疑問であるし、新しい発想と力の出現をみることは困難なのではないだろうか。

だからFANSは、決してよい作品ばかりだと言いつもりはない。素晴らしい作品もあれば、駄作もある。しかし「評判のいい作品」「いい作品」という図式には、どうしても賛同しかねるのである。

はじめにも述べたが、今年で五年目を迎えるにあたり、少しの變更を考えている。

といつても、特別なことではない。今までも、どうしても納得いく作品をつくり上げることができなかったときは、公開トークとして、来ていただいた方々と作品づくりについて歓談したり、「ひま人シリーズ」として私自身が続けて一人芝居を上演してきたりした。しかしここで、「ひま人シ

ズ」を含め、作品をつくるという作業を見つめなおしたいのである。

具体的には、毎月最後の週の火曜日から金曜日の計4日間、三十分から一時間程度の「ひま人シリーズ」作品を、私、田中勉の一人芝居か、数名のユニットを組んで上演いたします。

もちろん、その他の週でも公演したいという団体があれば、今までどおりFANS公演としてやっていきたいと思っているし、その他、今までになかったものとして、作品に多く触れるということから、演劇等のビデオ上映も多く催していきたいと考えている。

これは決して、週一回の公演に疲れ、意義を見いだせなくなったためではなく、むしろ逆に週一回公演の意義を検証し、実証しようという気持ちから生じたものなのである。

私も含め、新しいものは受け入れやすく、育て上げることが苦手な南部八戸人に、今年FANSをどう展開させていくか、今からワクワクしている。

FANSは決して、保守的には

演劇空間スペースベン

FANS、新たな幕開け

△文/スペースベン代表・田中勉▽

なりません。何年続けようとも、何回積み重ねようとも、常に現在を打ち崩す挑戦者であり続けたいと思っています。

さあ、今年も楽しみだ!

※FANSでは、脚本を書いてみたい人、何かを表現してみたい人、何かを一緒に作り上げてみたい人など、広く募集しております。お気軽にご連絡下さいませ。お待ちしております。

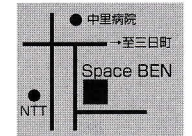
また毎週月曜日には、ジャズダンスレッスンも行っております。お気軽にご参加下さい。

1月の Friday Amusement Negative Shop

番組変更の場合もありますので、内容についてはデーリー東北の「あすのメモ」「きょうのメモ」欄でご確認ください。

<p>■2日 勝手に新年会(204回) 構成/FANS 毎年恒例の新年会。FANSを観た事のある方ならどなたでも参加OK。FANSに対するご意見もどんどんお寄せ下さい。</p>	<p>■9日 ビデオ上映VOL.1(205回) 演劇ビデオ上映会の第一弾。題材は未定です。</p>	<p>■16日 タイトル未定(206回) 構成/平酸健悦 出演/赤坂正義、長尾広海ほか あの!? 赤坂氏が、何年振りかに立ち上がる! 待望の作品!!</p>
<p>■23日 ビデオ上映VOL.2(207回) 演劇ビデオ上映会の第二弾。題材は未定です。</p>	<p>■27日~30日(4日間公演) ひま人VOL.13(208回) 脚本/武礼寛 出演/田中勉 久々の武礼寛を、嫌がられながらも田中勉の一人芝居でお送りします。</p>	

全て午後7時30分~
料金500円



●中里病院
→三三町
Space BEN
NTT

車でのご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町書店駐車場有り)

※FANSは多目的スペース「スペースベン」にて、毎週金曜日(毎月最後の週の火曜日~金曜日)には、30分~1時間程度の「ひま人シリーズ」作品を上演)の夜に約30分の芝居を楽しむ企画です。園スペースベン 八戸市柏崎1丁目11-8 ☎FAX 0178-43-9876

△八戸市内の高校生が集まって、第1回三八地区高等学校演劇部合同ミュージカル公演「冒険者たち」が1月10日に公民館ホールで行われる。Space BENを中心に活動している若手がSUBLIMで1月25日に公演。いずれも詳しくはP27を参照。